

# H19 年度診療実績



## 院長挨拶

近藤内科病院は今年 11 月 12 日に開院 25 周年を迎えます。このことは、ひとえに患者・ご家族の皆様の信頼とご支援のおかげであると感謝しています。

今後も近藤内科病院は、内科全般の病気に対応する家庭医の機能を持ち、一方では専門病院として「がん診療」と消化器・乳腺甲状腺疾患に対して最新の診断治療を行ってまいります。

私たちは、6 年間ホスピス緩和ケア病棟で経験を重ね、ホスピス緩和ケアは単に痛みを緩和するだけでなく「緩和ケアは全てのがん患者、家族の苦痛の軽減及び療養生活の質の向上を図るものである」と実感しております。NPO 法人ホスピス徳島がん基金と共に、このホスピス緩和ケアの普及と啓発に取り組んでまいります。

今後も患者・ご家族の皆様、地域社会の期待に応えるべく、職員一同精進して参りますのでよろしく願いいたします。

(院長 近藤彰)

## わかば託児室開設

平成 20 年 4 月、「在宅ホスピスケアセンター」内に「わかば託児室」を設けました。若葉会の職員の子どもの対象に預かり、毎日 1~3 名の保育士が乳児保育から学童保育までを行っています。開設から 2 ヶ月が経過し、現在、15 名程度の子供が利用しています。

開設当初より、デイサービスの利用者の方々には、託児室の子供達が気になる様子で、託児室を覗いてみては、笑みをこぼされていました。子供達も何度か利用するうちに慣れ、託児室を出て一緒にレクリエーションに参加するようになり、今は食事と一緒にしています。

高齢者と子供が世代を超えて交流する事の意義は、少なくないように思います。高齢者にとっては、やすらぎを得られたり、生きがいを持つことにつながる事も考えられます。現に、子供に折り紙を教えるのを楽しみに来所されている方もいます。子供にとっても、高齢者に対する関心や理解を深め、豊かな心を育む機会となる事が期待されます。

まだ始まって 2 ヶ月ですが、以前よりも活気が感じられるようになりました。子供が元気であることに加えて、高齢者の方からも活力が感じられます。今後も、子供と高齢者が心豊かな時間を過ごす場となるように職員一同この取り組みを進めていきたいと思っております。

(デイサービスセンターわかば 四方研也)



# H19 年度 紹介患者データ

当院では、皆様が最良の医療が受けられるよう他病院・施設と連携を図っています。

H19 年度の紹介件数は以下のとおりです。内科では消化器科の専門医の増員に伴って、内視鏡検査を目的とした紹介が増加しました。また、H19 年度より乳腺甲状腺科が新しく開設され、乳腺甲状腺疾患の患者様をお引き受けすることができるようになりました。緩和ケア科については、県内唯一のホスピス緩和ケア病棟を有する病院として、毎年多くの患者様をご紹介いただいております。

【他施設からの紹介 件数推移】

	内科	緩和ケア	乳腺甲状腺
4月	31	13	59
5月	44	14	48
6月	33	11	65
7月	26	9	145
8月	35	12	10
9月	40	15	6
10月	33	24	12
11月	34	13	11
12月	30	12	3
1月	32	18	9
2月	39	17	10
3月	36	16	13
合計	413	174	391

【他施設への紹介 件数推移】

	内科	緩和ケア	乳腺甲状腺
4月	50	2	2
5月	41	6	5
6月	40	6	2
7月	35	1	4
8月	64	0	5
9月	38	5	4
10月	39	1	3
11月	40	5	5
12月	64	1	7
1月	56	2	5
2月	48	0	7
3月	57	2	12
合計	572	31	61

# H19 年度 内視鏡検査実績

## I. 検査件数

近藤内科病院 消化器内科では、H19 年度に 1607 件の内視鏡検査を実施しました。

検査	部位	件数	生検数
上部消化管	食道・胃・十二指腸	967 件	125 件
下部消化管	全結腸	611 件	150 件
カプセル内視鏡		30 件	

## II. 治療件数

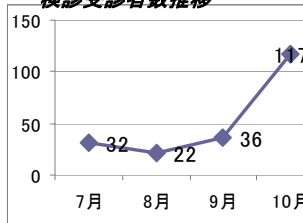
治療内視鏡として、大腸ポリープ切除、食道静脈瘤治療、異物除去、止血処置、胃腫瘍、直腸腫瘍の内視鏡的粘膜剥離術を行っています。

治療法	食道	胃・十二指腸	下部消化管
止血(含硬化療法)	9 件	6 件	2 件
内視鏡切除術(含ポリペクトミー)	0 件	11 件	102 件
異物摘出(誤嚥)	1 件	2 件	0 件

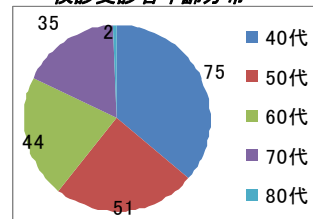
# H19 年度 乳がん検診受診結果

健診を受けられた方のうち、乳がん検診を受けられた方は 207 名でした。当院では経験豊かな乳腺・甲状腺外科の専門医を 2 名配置し、触診・超音波検査・マンモグラフィーを用いて乳癌、甲状腺癌の早期発見を行っています。

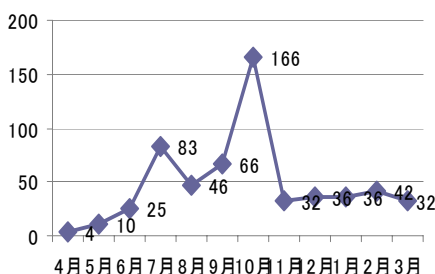
検診受診者数推移



検診受診者年齢分布

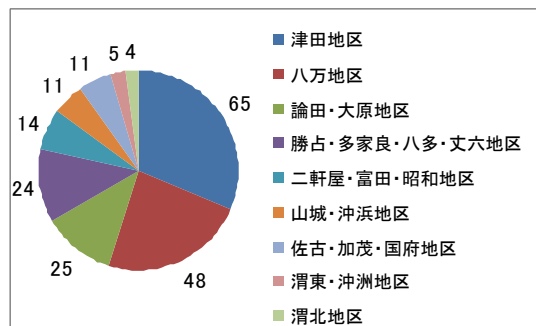


マンモグラフィー施行者推移



\*マンモグラフィー

検診受診者住所内訳



# H19 年度入院 患者動向

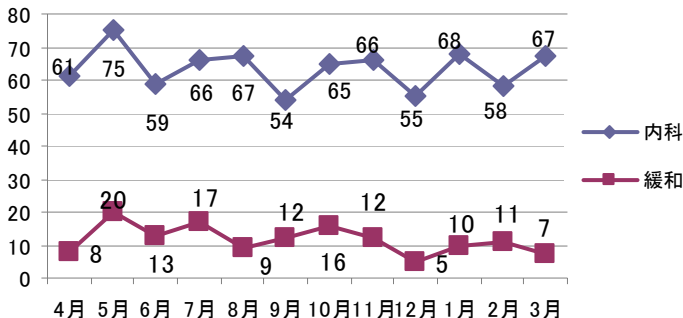
近藤内科病院は、内科病棟 35 床、緩和ケア病棟 20 床、計 55 床の病床を設置しています。内科病棟は、急性期～亜急性期の内科疾患の検査、治療を目的とした病棟です。多床室はサンデッキ病床と名付け、多床室でありながら個室感覚で過ごしていただけます。緩和ケア病棟は、生命予後の限られた患者の皆様の心と身体の苦痛を緩和するために出来る治療を精一杯行い、患者の皆様の思いを最大限に尊重し命の質を高めることを目指す病棟です。

ナースステーション

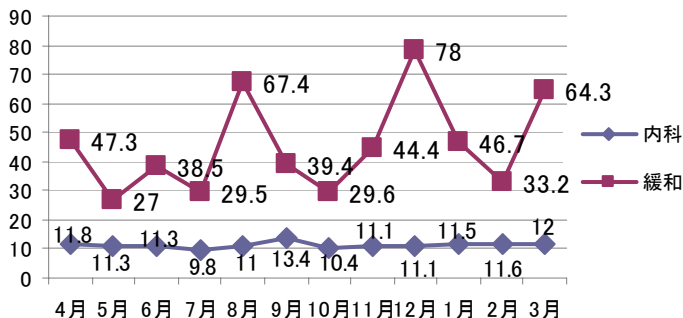


H19 年度は、新入院患者数が内科病棟 761 名、緩和ケア病棟 140 名、延べ入院患者数については、内科病棟 8607 名、緩和ケア病棟 5730 名でした。平均在院日数は、内科病棟 11.3 日、緩和ケア病棟 40.8 日となっています。個々の病状に応じた最適な医療が提供できるよう、今後も研鑽してまいります。

新入院患者数



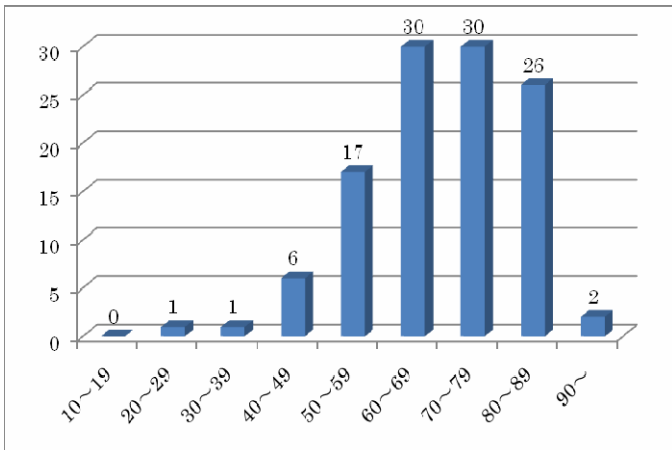
平均在院日数



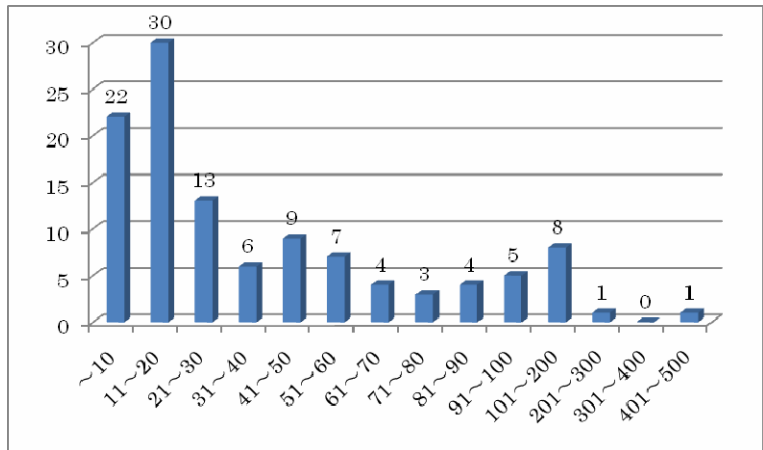
## H19 年度緩和ケア病棟[ホスピス徳島] データ

ホスピス徳島は県内唯一の緩和ケア病棟です。H14 年の開設から 6 年が経過し、H19 年度は 113 名の方が退院されました。平均在院日数は 44.72 日、平均年齢は 67.92 歳、告知率は 93% でした。詳細は以下の通りです。

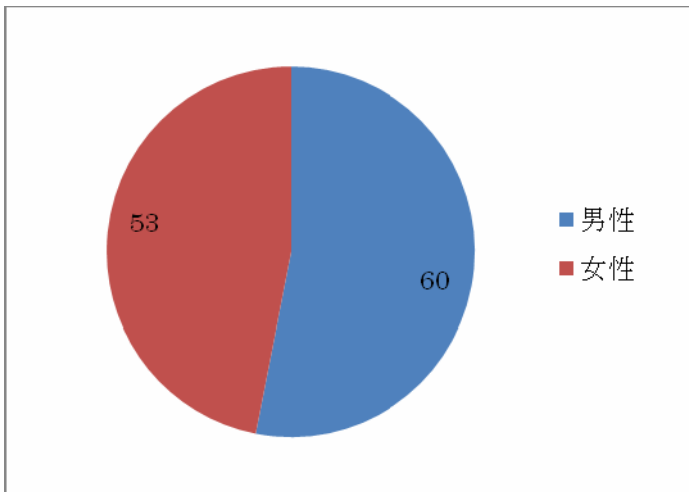
年齢分布



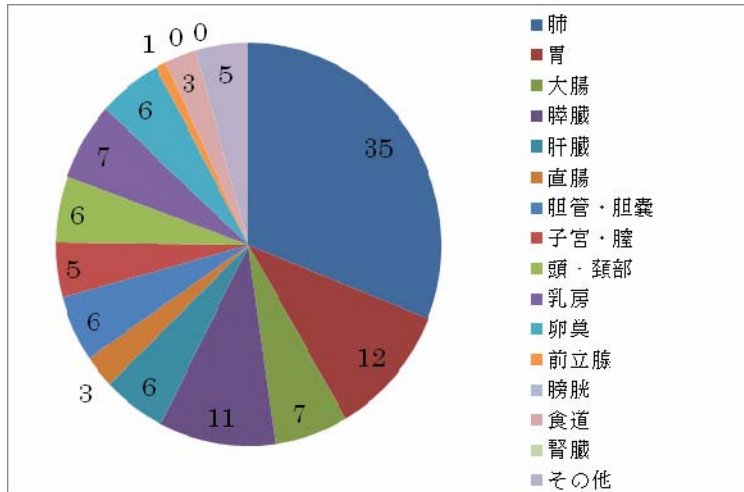
在院日数分布



男女比



疾患部位





## 新入職員

近藤内科病院及び在宅部門に新しい職員が加わりました。職員一同これからも研鑽して参りますので、どうぞよろしく申し上げます。

### 【近藤内科病院】

看護部／阿部美穂・熊本亜弥・坂井瑠実・西山叔子・元木由佳・山澤麻実

薬剤部／岡田幸子・秋本啓太郎

栄養部／宇坂菜摘・吉田克栄

事務部／岡本彩花・筋野陽子・中川佳奈・中村美和

### 【在宅部門】

デイサービス／濱口和子・井貝卓子・岡崎延子・濱田恵理・馬場和代・新織直美・板野享子

グループホーム／岩佐直久・安喜和美・栗原宏美・数藤充昭・高曽根葉子・田村迪也・前田あかね・山川伸一

居宅介護支援事業所／米田洋子

## 研修病院

当院は研修病院として、広島大学保健学科緩和ケア認定看護師、久留米大学保健学科緩和ケア認定看護師コース、徳島大学総合科学部大学院臨床心理士コース、徳島大学医学部学生、徳島文理大学薬学部・栄養学科・臨床心理士コース、徳島大学病院研修医、徳島市民病院研修医などの研修を受け入れております。

## 欽走 ～山平Nsがとくしまマラソンに出場しました～



山平 里美 Ns

4月27日9時、とくしまマラソンの号砲が鳴った。鷲の門を4300人が一斉にスタート。さまざまなランナーの思いが交錯する。初心者マークをつけた人、少し体調を気にしている人、完走できるかと心配を隠しきれない私も、人の波に押されながらスタートを切った。今回はタイムも順位も気にしないで楽しく走ろう、と自分に言い聞かせて。

スタート直後、沿道の人々の多さに驚きつつ、改めてとくしまマラソンへの関心の高さを知った。吉野川橋の上で増田明美と握手し、3km地点では市橋有里とハイタッチをしながら走った。10km経過、自分の設定タイムよりやや速い。眉山、吉野川をながめつつ、自分の周囲を見ると、ピカチュウがいた。堤防が続くだけなのに、応援の人が途絶えることがない。みんな楽しんでた。20km地点、エネルギーが切れそうになったところで、やっとアンパンとバナナをほおぼった。中間地点の西条大橋手前から体がだるくなる。25kmから30kmでは低血糖症状からの眠気が襲う。ビニール袋に入った氷を差し出してくれたおかげで、なんとか眠気も治まった。あと10km、7km、5km・・・気力さえ持ち続ければ走りきれ、という確信がもてるようになり、多くの暖かい声援に何度も励まされながら、313位、3時間29分でゴール。頑張ると声かけたランナーから「ありがとう」と何人返してくれたか数えている男の子。また、一人ひとりに「ありがとう」を繰り返していた男性。まさに、走る阿呆と見る阿呆が一体となった祭典だった。

(外来看護師 山平里美)

## 乳癌患者会 ひまわりの会



### 第7回 ひまわりの会開催

乳がん患者会“ひまわりの会”が平成20年5月18日、近藤内科病院で開催されました。ピンクリボン運動に関する講演の後、当院のコーラスグループ“アンサンブルわかば”も参加し、約20人の会員の方と楽しいひとときを過ごすことができました。

(乳腺甲状腺科医師 三木仁司)

←アンサンブルわかばの出演風景

## Information

### ●健康教室予定

『アルツハイマー型認知症の新しい治療』/日時:6月25日(水)15:00開始 場所:カンファレンスルーム 講師:院長 近藤彰

『糖尿病の薬の治療』/日時:7月26日(土)14:30開始 場所:カンファレンスルーム 講師:吉本勝彦医師

『リビングウィル』/日時:8月27日(水)15:00開始 場所:カンファレンスルーム 講師:院長 近藤彰

### ●行事予定

フルートとピアノのミニコンサート/日時:6月17日(火)14:00開始 場所:近藤内科病院 1階 緩和ケアラウンジ

七夕お茶会/日時:7月 14:30開始 場所:近藤内科病院 3階 緩和ケア病棟ダイレーム

皆様からのご意見をお待ちしております

わかば通信に関するご意見・ご感想をお待ちしております。本広報誌をより良くするために、皆様からの率直なご意見を是非お寄せ下さい。

【近藤内科病院 広報委員会】